特集 平成21年度 市政と予算

今月号では香美市の市政と予算を特集し、お知らせします。

３月議会の様子
議会初日には市長から平成２１年度の施政方針が述べられ、最終日には平成２１年度の香美市当初予算案が可決されました。

市政について

厳しい世界情勢

今、危機的な世界経済金融情勢の中、日本経済も戦後最大の経済危機を迎え、極めて厳しい状況に直面しています。

こうした状況下で香美市は合併4年目を迎えます。この間、合併協議事項を遵守しながら、香美市まちづくり計画の基本理念である『輝き・やすらぎ・賑わいをみんなで築くまちづくり』を市政展望の機軸とした『第1次香美市振興計画』の下、厳しい行財政環境や現状・課題を踏まえて、市政発展のための行政を推進してきました。国内外の社会経済環境は大きく変化し、とりわけ行政を取り巻く環境は一段と厳しさを増していますが、今後も『地域のよさを大切にするまちづくり・みんなが元気で暮らせるまちづくり・みんなで共に進めるまちづくり』の理念を念頭に行政運営を心がけ、県と共に策定しました産業振興計画と連動しながら、香美市としての特色を生かした産業、福祉、教育の充実を図りたいと考えています。

予算編成について

枠配分予算の導入

予算編成においては、従来の予算編成の方法を改めて、将来にわたって持続可能な財政運営を行っていくために、一般財源を配分する枠配分予算の導入や普通建設事業費の総枠の設定を行いました。これにより、各課は定められた金額内で予算を組まなければならなくなり、より一層の予算のスリム化を図りました。

重点施策

本年度も限られた財源の中で、中期財政計画の柱である防災対策基盤整備、地域に根ざした産業の育成、少子・高齢化対策を含めた地域福祉施策の充実および庁舎建設関連や住環境の整備等を重点項目とし、『安全で安心なまちづくり』を目指し取り組んでいきますので、市民の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いします。

香美市長　門脇　槇夫

第１次香美市振興計画（平成１９年３月策定）
地方自治法で、「市町村はその事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない」と定められており、これに当たるのが第１次香美市振興計画です。香美市初の振興計画は、総論と平成１９年度を基準とした１０年間の基本構想および５年間の基本計画から構成されています。詳細は香美市ホームページに掲載しています。